

TMD

—顎関節症—

お読みになられる前に

この本の中では、次の語句が頻繁に登場します。

ハカイシャハイシャ (破壊者歯医者)

これは日本の歯医者全てを総括した言葉ではなく、金儲けのために、人々の歯を破壊し続けることを何とも思わない一部の悪徳歯医者を指した言葉です。

DENTISTと両極をなすこの言葉を、私は自分自身がこんな腐った人間にならないよう自戒の意味も含め、あえて使うことにしました。

の歯を被せただけなのになる人もいます。

多くの場合は、複数の歯を治療されることによってなっています。つまり全ての人が、歯科治療により陥る可能性のある病気なのです。

症状は口を大きく開くと、顎の関節がカクカク鳴る、といった初歩的なものから、耳鳴りがとまらず、偏頭痛がして手にしびれを覚え、倦怠感があり、肩がこり、気持ちがいつも暗く沈んでしまい何もやる気がしない、といった重症例まで様々です。寝込んだり、起きあがれない人もいます。

共通しているのは、悲観的な気持ちになって、自分の人生なんてどうにでもよくなってしまいう絶望感を誘導する病気であるということです。

しかし、この病気から脱するのは簡単なことです。的確な治療を受ければ100%全快します。

それはハカイシャハイシャに滅茶苦茶にされた部分を回復すれば良いだけの話だからです。

Question

顎関節症でもう5年も東京医科歯科大学をはじめとする大学附属病院に通っています。薬の治療も2年になります。でも全くよくなっていません。なぜでしょうか？

(32才 主婦女性・非会員)

Answer

日本における顎関節症は医原性です。つまりハカイシャハイシャによって作られた病気です。

顎関節症を主訴として、G.V. BLACK DENTAL OFFICEを訪れる患者さんにおいては100%の的中率です。

思慮分別のないハカイシャハイシャによって矯正治療を受けた人は、確実に全員がなっています。また1本

では具体的に何をすれば良いのでしょうか？
それは次の4点に集約されます。

1. 上下の顎の位置関係が理想的になるように顎の位置を決定する
2. 上下の顎の位置関係が理想的になるように筋肉のバランスを直す
3. 歯と歯の咬み合わせは、理想的な顎の位置をもたらすようにする
4. ハカイシャハイシャによって破壊された歯はすべて理想的な治療をして再生させる

という4点です。口で言うのは簡単なことですが、これを実現できる治療を行っている人に、私は日本ではまだ出会ったことがありません。

特に、現代歯科治療において最も重要とされる筋肉のバランスや緊張に関して日本の歯医者の知識はほとんどゼロに近いと断言できます。

ですから、日本では顎関節症は難病であり、不治の病になってしまうのです。